



# MoonLite<sup>2</sup>

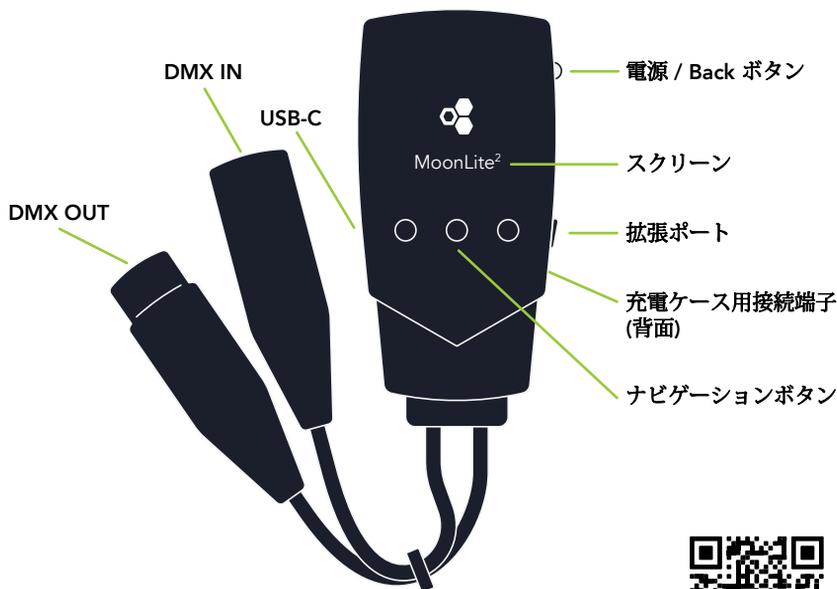
## はじめに

LumenRadio MoonLite2をご購入いただき、ありがとうございます。このガイドは、LumenRadio CRMXシステムによるワイヤレス化のメリットをすぐにご体験いただくためのものです。より詳細なユーザーガイドについては、QRコードをスキャンするか、当社のウェブサイトをご覧ください。

ご購入いただいたMoonLite2は、市場最高レベルの信頼性を提供するように設計されており、他のCRMX製品との完全な互換性を備えています。これにより、他のCRMX製品ラインやパートナー企業の製品を追加して、ワイヤレスシステムを拡張することができます。最新情報については、当社のウェブサイト[www.lumenradio.com](http://www.lumenradio.com)をご覧ください。

新しいMoonLite2がもたらすメリットと照明制御の自由を楽しんでいただければ幸いです。

## MOONLITE<sup>2</sup>

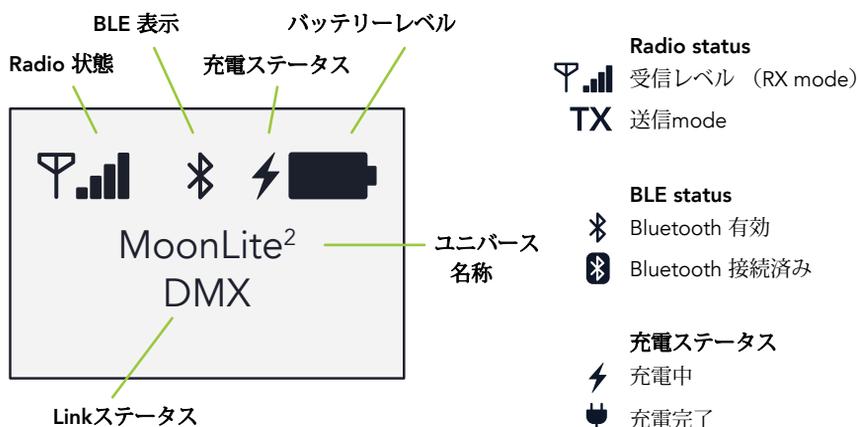


Scan for full user manual

## 電源のオン/オフ

ホーム画面に起動ロゴが表示されなくなるまで（約5秒）電源ボタンを長押しして、デバイスの電源を入れます。デバイスの電源を切るには、ホーム画面が表示されていることを確認し、デバイスの電源が切れるまで（約5秒）電源ボタンを長押しします。

## ホーム画面



## リンクとアンリンク

すべてのCRMXシステムは、動作するためにリンクされている必要があります。リンクとは、受信機と送信機を接続するプロセスです。受信機が送信機にリンクされると、手動でリンクを解除するまでリンク状態が維持されます。電源を入れ直してもリンク状態は影響を受けません。

### 受信機をリンクする

受信機をリンクするには、次の手順に従います。

1. リンクしたいレーザーの電源を入れます。
2. 受信機が送信機の範囲内にあることを確認
3. 受信機がリンク解除されていることを確認（ホームスクリーンでNot Linked確認）
4. 送信機のリンクメニューからリンクを実行する
5. リンクステータスがディスプレイに表示されるまでりまでお待ちください。

### 受信機をリンク解除する

送信機からすべての受信機を解除する

1. 受信機の電源がオンで、送信機の範囲内にあることを確認
2. 送信機のリンクメニューからUnLink選択
3. 受信機のスクリーンにNot linkedが表示されるまでお待ちください

### 特定のレーザーのリンク解除

1. 受信機のメニューからLinkingを選択
2. Unlinkを選択してEnter
3. リンク解除のステータスがホームスクリーンに表示されます

## BLUETOOTH 対応

MoonLite2はBluetooth Low Energyに対応しており、LumenRadioのCRMX Toolbox2アプリから設定とアップデートが可能です。このアプリは、iOS版はApple AppStore、Android版はGoogle Playからダウンロードできます。

### Bluetooth オンとオフ

最適なパフォーマンスを得るには、不要な場合はデバイスのBluetoothをオフにすることをお勧めします。（古いW-DMX受信機を使用する場合は必須です。）

Bluetoothは、本体の「設定」メニューからオン/オフを切り替えることができます。

### PIN コード(Bluetooth)

他のユーザーによる不正な接続を防ぐため、BluetoothインターフェースにPINコードを設定できます。これは、Toolbox2アプリまたは本体の「設定」メニューから設定できます。また、本体の「設定」メニューからPINコードを削除することもできます。PINコードを削除した後は、スマートフォンまたはタブレットのBluetoothメニューから「デバイスの削除」を選択する必要がある場合があります。

### フレックスモード

MoonLite<sup>2</sup> は受信機(RX)または送信機 (TX)として動作します。この動作モードをフレックスと呼ばれ、本体の設定メニュー (Mode)から設定できるほかToolbox<sup>2</sup> appからも設定ができます

## 異なるプロトコルの利用

MoonLite2は、RMX や様々な世代のW-DMX など、複数のプロトコルをサポートしています。受信モードでは、リンク時にリンク先の送信機のプロトコルに合わせて自動的にプロトコルが変更されます。送信モードでは、サポートされているプロトコルの中から希望するプロトコルを選択する必要があります。プロトコルは、本体の設定メニューまたはToolbox2 アプリから選択できます。

### Supported protocols

	受信モード	送信モード
CRMX Classic	X	X
CRMX <sup>2</sup>	X	
W-DMX G3	X	X
W-DMX G4	X	
W-DMX G4S	X	X
W-DMX G5	X	

Version 1.0 March 2025

## 充電

MoonLite<sup>2</sup> はバッテリーが搭載されています。バッテリーは2つの方法で充電が可能です

1. USB-C コネクタ経由
2. 専用の充電ケース（別売り）

MoonLite<sup>2</sup>は、5Vの最低500mAを供給できる標準USBポートまたは充電器から充電できます。USB-Cポートから充電中も本体は動作を継続するため、照明器具のUSBポートなど、外部電源から直接電源供給できます。

MoonLite<sup>2</sup>が専用充電ケースで充電中は、本体は動作しません。これは、充電中の不要なリンクや不要なRF放射のリスクを軽減するためです

## 仕様

電源 DC:	5 VDC +/- 10%
Max. current input (充電時):	500mA
Self-healing fuse:	Yes
IP rating:	IP 20
寸法(W x H x D) (ケーブルなし)	47mm x 100mm x 25mm
寸法 (W x H x D) (ケーブル含む)	47mm x 275mm x 25mm
重量:	160g
アンテナ:	内部アンテナ
動作環境温度. range:	-20 to +55 °C
保管環境温度. range:	-30 to +80 °C
湿度:	0 – 90% non-condensing
周波数 range:	2402 – 2480 MHz (ISM band)
Max. RF 出力	280 mW (北米用), 100 mW (EU, 日本 etc)
サポート protocols:	DMX-512A (ANSI E1.11), RDM (ANSI E1.20)
サポート RF protocols (TX):	CRMX, W-DMX G3, G4S
サポート RF protocols (RX):	CRMX, CRMX <sup>2</sup> , W-DMX G3, G4, G4S & G5

## LEGAL

CRMXおよびW-DMXはLumenRadio ABの商標です。

DMX-512AおよびRDMは、ESTA（エンターテイメントサービステクノロジー協会）によって開発および維持されているANSI国家規格です。

本製品は、米国特許7,432,803、9,208,680、EU特許EP 2415317、EP 2803248、中国特許CN 102369774、CN 104041189Bなどを利用しています。

